



埼玉会だより

第37号

日退協 埼玉会

第12回 総会&講演会の開催報告

代表幹事 石井 憲



梅雨の晴れ間で本格的な夏を思わせる暑さとなっておりますが、皆さまにはご健勝にてお過ごしのことと存じます。さて、5月30日に表記総会及び講演会を29名の参加を得て、成功裏に終

了することができました。その概要を下記の通り、ご報告いたします。

吉川理事長をはじめ、事務局長、各地域会代表の方からは日退協のそれぞれの立場からご挨拶を頂戴しました。総会のメインテーマであります2022年度活動報告並びに2023年度活動計画は各項目の責任者から発表し、皆さまのご了解をいただきました。また、今回は総会終了後、当協会員の店網俊夫氏による講演会を開催し、『植物についてあれこれ』と題し、植物を新しい切り口で解説され、興味深いお話をしていただき、大変好評でした。

直近3年間は新型コロナウイルスの影響を受け、十分な活動ができず、幹事として、大変残念に思っておりますが、2023年度は今までできなかったイベントを精一杯実施してまいります。また、埼玉会に昨年度は22名の新入会員の仲間が入会され、会員の減少傾向に歯止めをかけられたことは特筆すべきことであります。この勢いをさらにパワーアップし、埼玉



会を盛り立てていきたいと思っておりますので、今後とも、会員の皆さまのなお一層のご支援、ご協力をお願い申し上げまして、ご報告とさせていただきます。

スパリゾートハワイアンズの旅

大野 英明 (川越市)

埼玉会の定例会の後は、いつも近くの居酒屋で喉を潤し、解散しておりましたが、今般、関谷さんから一泊バス旅行でゆっくりするのもどうかとの提案があり、私は、即賛成いたしました。結果は8名の方が参加となりました。

6月19日(月)さいたま新都心のバス停に集り、9時30分スタートの高速バスに乗り込みました。行き先は、福島県の南部いわき市湯本のスパリゾートハワイアンズです。常磐炭鉱の閉山に伴い地域の復活を期して開発された観光地とのこと。福島県では、会津若松方面に行ったことがありますが、今回は常磐自動車道を、高速バスで海沿いを走って行きましたが、緑豊かな小山の連続で時々海も見えて、ゆっくりとバスから景色を楽しみました。

午後12時30分、宿泊ホテルに到着しました。昼食を取りお風呂に入って、ゆっくりとした時間をすごしました。夕方5時から夕食のバイキング料理です。若いカップルや家族連れで賑わっていました。そして、今回の目玉となるハワイアンズのショーは午後8時30分からです。ショーは30~40人のプロの女性ダンサーによるタヒチアンダンスや、若者によるサモアの火の踊りなどで、華やかな夜を楽しみました。翌日はいわき湯本温泉郷をぶらり散歩して帰路に着きました。



埼玉会イベントのご案内

イベントチーム 菊池 正美

今後のイベント予定は右表のとおりです。イベントごとに協会本部のホームページ及び偶数月に発行のマチュリティニュースにて詳細をご案内いたしますので、本部ホームページ又は次ページ巻末の埼玉会事務局まで、

①e-mail または、②FAXにてお申し込みください。

※ 友人・知人をお誘いください。会員以外でも参加は自由です。

- 2023.07.18(火)「忍城及び埼玉古墳群」見学(第74回) 猛暑予報中止
- 2023.08.02(水)「納涼の会」順順餃子酒場(大宮)
- 2023.09.14(木)長瀬「宝登山神社参拝」(第75回)
- 2023.10.05(木)「向島」下町散策(第76回) …京業会との合同イベント
- 2023.11.16(木)「嵐山溪谷紅葉狩り」(第77回)
- 2024.01.11(木)「西新井大師初詣・新年会」(第78回)
- 2024.02.22(木)「長嶋鑄物・久喜事業所」見学(第79回)

《埼玉俳壇》

ひらめきの一句を添えし梅雨晴間

地畑朝子

花言葉

「ユウガオ(夕顔)」の花言葉



堰 (ペンネーム)

中国から平安時代に渡来。

花言葉は、はかない恋、夜の思い出、魅惑の人、罪です。

夏の夕方咲いて、翌朝はしぼんでしまう。ユウガオの花のはかなさに由来します。夜の思い出」は暗くなってから花が咲き始めるところから付いたと言われます。源氏物語に登場する夕顔の君という女性も関係します。ウリ科の植物で秋になると大きな実をつけます。

朝ドラ「らんまん」では、

朝顔は朝露負ひて咲くといへど

夕影にこそ咲きまさりけれ (万葉集十卷二一〇四)

の歌が披露され、白い花を咲かせるユウガオのようなドレス姿の将来の妻が美しかった! その後十三人の子沢山。

会員の作品紹介コーナー

(No.20) 自然の造形

鈴木 勇 (さいたま市)

散歩の途中、少し霧がかかって、そこに朝日が当たり出会った写真です。



事務局からのご連絡

1. 埼玉会では、「あなたの行きたい場所(イベント)」アンケートを実施しています。
特に締め切りは設けませんので、同送(封)のアンケート用紙を参考に、下記方法でご連絡ください。
① E-mailの方はQRコードを読み取って送信
② 郵送の方は、アンケート用紙にご記入の上郵送
③ 又は、FAXにての送信

<6月末集約分は下記のとおりです>

春: 7件
夏: 5件
秋: 10件
冬: 1件
通年: 10件

引続き皆様のご希望をお聞かせいただき、今後のイベント企画の参考にさせていただきますと存じますので、今後とも上記1.の方法でお申し出願います。

私の日課

白石 崇 (ふじみ野市)

私が今、日課といえるほど続いているのは「8000歩以上の散歩」である。きっかけは、5年ほど前偏頭痛がひどく、医者に行っても治らなくて困った時期がある。薬も効かず、脳のMRIをとっても異常はないが治らないのである。そんな困ったときに新聞の健康欄で「散歩は有酸素運動として、健康に良く血行が良くなり頭痛にも良い効果がある」との記事を見た。半信半疑ながら実行してみた。

当初は、1万歩を目標としたが1か月ほどしてなかなか疲れると感じ続かないなと思った。8000歩で十分効果ありとの情報もあり目標を下げたら、かなり楽に感じ1時間強の散歩を続けることができた。

そうしたら、何時の間にか頭痛も治ってしまっていた。それ以来約5年「雨にも負けず風にも負けず?」ではないが、ほぼ毎日の日課となった。三日坊主の私が5年も続いたのは驚異的なことであり、自分としても驚いている。今はいつ辞めるのかが悩みとなっているが、歩ける間は多分散歩し続けるのではないだろうか?

詩吟温習会の開催について

小林 繁治 (詩吟会会員)

7月13日、詩吟会温習会が所沢航空公園内の日本庭園茶室「彩翔亭」にて開催されました。「温習会」とは、日頃の研鑽の成果を披露しあう詩吟のおさらい会です。当日は、詩吟会の会員10名と、外部から3名の先生をお招きし、夏の緑あふれる庭園茶室にて賑やかかつ真剣に進められました。

まずは、最初に気持ち合わせて声を揃えて、「いろは歌」の合吟で幕を開けました。「いろは歌」は、五十音全部を重複させることなく七五調で作られた、無常の世を生きる教えを空海が説いた歌であるとの説があります。

その後、各メンバーによる一年の成果をそれぞれ一吟ずつ吟詠披露し、更にゲストの3先生の範吟、そして休憩時に茶事を味わい、後半の各メンバーの一吟、3先生と薄井是道先生による範吟、最後は全員による合吟「富士山」の詠唱で終えました。「富士山」は、江戸時代の文人石川丈山が詠んだ雄大な景色の吟です。冒頭の「いろは歌」とこの「富士山」は詩吟では誰もが吟じるもので、詩吟を始める方には、とてもなじみやすい吟です。ぜひ、興味のある方は当会で一緒に大きな声で健康吟を始めてみませんか。



いきいきシニアライフ

(発行者) 公益社団法人 日本産業退職者協会・埼玉会
代表幹事 石井 憲
事務局 島山 忠昭
事務局 〒322-0031 川口市青木 1-22-17-902
TEL&FAX 048-259-5917
e-mail jarp_saitama@yahoo.co.jp